

生産管理コース

5SとIEで進める 製造現場の生産性向上

開催日

平成29年

10/11(水)・12(木)・13(金)

対象者 : 管理者・新任管理者
定員 : 35名
受講料 : 31,000円(税込)

製造現場ですぐには使わない材料や工具、さらには仕掛品が逆に作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫することを理解し、「ムダ発見」から「ムダの除去」までを製造現場で実践する方法を演習を通じて学びます。「5Sと見える化の定着」「IEによる作業改善」を両輪として、製造現場の生産性向上と収益改善が実現することを演習を通じて学び、自社の課題解決につなげていきます。




おすすめPOINT

演習中心の実践的な研修です。

日常、当たり前に行動している中に驚くほどの「ムダ」があることに気づくようになります。

どうやって「ムダ」を除去するか、そのやり方を理解し実践する力がつきます。

カリキュラム

開催日	時間	科目	内容	講師
10/11 (水)	9:30~ 17:45	企業経営の財務と、生産性、収益性の位置づけ	企業経営の仕組みとその成果として表れる財務の結果について解説し、生産性、収益性を阻害する要因を解説します。特に「原価」算定におけるムダが入り込んだ状況での「見積原価」と「実際原価」の相違によって、収益に繋がらない実態を学びます。	 5S経営研究所株式会社 中小企業診断士 山名 敏文
		5Sと目で見える管理(演習)	5S活動の定義を解説するとともに、その着眼点や改善の方法について、演習を通じて習得します。目で見える管理の着眼点とその実施方法について、5S活動の維持は「見える化」がどこまでできているかで決まることを講義と演習を通じて習得します。	
10/12 (木)	9:15~ 17:45	IE技法の使い方(演習)	IE技法の体系と、各手法の使い方と適用分野、留意点について解説します。簡単な演習を通じて、その使い方と得られたデータの読み方を習得します。IEは産業革命以降、欧州で発達した技法ですが、5Sの考え方も入っており、5SとIE技法の関連について学びます。	
10/13 (金)	9:15~ 16:30	5SとIEによる改善効果(演習)	5SとIE技法を組み合わせる改善する演習を通じて、総合的な現場改善の取り組み方を習得します。着眼点として、特に「改善」の考え方、実行の仕方を学びます。	
		自社課題解決(演習)	自社に戻って、即実践できることを目的として、5SとIEの両面から自社の課題を取り上げ、改善計画を立案します。	

講師プロフィール

名古屋工業大学卒業後、リンナイ株式会社に入社。特許、実用新案を45件登録申請するとともに研究開発、生産管理、労務管理に従事。子会社設立の支援後、出向して軌道に乗せる。その経験をもとに、社団法人中部産業連盟に入職し、5S、QC、IE、VE、標準化、多品種少量生産体制の構築、研究開発、新商品開発、業務改善、組織風土改善等を行ない成果を上げている。独自の「山名式5S」を提唱。平成18年、5S経営研究所を立ち上げ、3年後株式会社化する。現場主義を提唱して製造部門だけではなく、事務部門でも、また、あらゆる業種で、日本だけではなく東南アジアでも成果を出している。主な著書として「工場まるごとコストダウン事典」、「改善のための5Sと英語表現」(共著)、「大不況に打ち勝つ山名式5Sの進め方」がある。中小企業診断士(工鉱業)、衛生管理者、プロフェッショナル・キャリアー・カウンセラー

お申し込みは、裏面をFAX、または関西校HP上のオンライン申し込みで！

関西校

検索

※カリキュラムの詳細もご覧いただけます。

受講申込書

FAX 0790-22-5942

平成 年 月 日

中小企業大学校関西校 研修担当 行

ふりがな 企業・団体名	
ふりがな 代表者名(役職)	
〒 住所	
代表 TEL () - FAX () -	
連絡担当 部課名 ふりがな 氏名 TEL () - FAX () - E-mail:	

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

●業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業 E 製造業 G 情報通信業 H 運輸業 I 卸売業 J 小売業 N サービス業 その他 ()	建設業の内訳 製造業の内訳 卸売・小売業の内訳 繊維品・化学製品 機械器具・ 建築材料等 衣服・食料・医薬 品・家具・什器等	09 食品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品 13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学 17 石油製品・ 石炭製品 18 プラスチック製品
		19 ゴム製品 20 革製品 21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品 25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

06 総合工事
07 識別工事
08 設備工事

(2) 資本金 万円

(3) 従業員数 人

(4) 創業年月 年 月

(5) 主要取扱品目

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (1755) 5SとIEで進める製造現場の生産性向上

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)		年齢	性別	入寮申込 (該当番号に○印)
		部署	役職			
No.55		1. 代表者	2. 役員	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		3. 管理者	4. 管理者候補等			
No.55		1. 代表者	2. 役員	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		3. 管理者	4. 管理者候補等			

今回当校の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌(誌名:)
5. 公的機関等(機関名:) 6. その他()



中小企業大学校関西校の紹介動画をYou Tubeにて配信中!

QRコードを読み取って、是非、ご覧ください。



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎ICより播但連絡道路へ入る。
②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。福崎ICから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただきます。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL : 0790-22-5931 FAX : 0790-22-5942
URL : http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/ E-mail : kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--